

## 補正予算など 44議案を可決

### 県会閉会

定例県会は18日、本会議を再開。2012年度12月補正予算案（一般会計20億9800万円）など44議案、議員提案による条例と県議会規則の改正案3件、意見書2件を可決。11年度県歳入歳出決算など2議案を認定して閉会した。

地方自治法改正に伴う県議会会議規則の改正では、本会議で公聴会開催や参考人招致ができることとした。

人事案件では、任期満了に伴い県教育委員会委員に小泉信太郎氏(67) 勝山市元町1丁目、西野里佳氏(48) 坂井市三国町安島の新任に同意。同じく任期満了に伴い県収用委員会委員に片岡芳

子氏(60) 福井市灯明寺3丁目 の再任に同意した。

▽県会での請願、陳情の取り扱い

【採択】▽スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの増配置に関する請願▽児童生徒の安全確保と個に応じたきめ細かい指導を行うための教員加配に関する請願▽通級指導教室担当職員の増配置に関する請願▽栄養教諭の増配置、正規の養護教諭・事務職員の増配置に関する請願▽大口径ライフル銃射撃場の設置に関する請願▽奥越2次医療圏の存続を求める陳情

【不採択】▽生活保護基準の引き下げをしないことなどを国に求める意見書提出に関する請願▽妊婦健診とヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防3ワクチン接種への本年度と同水準の公費助成を国に求める意見書提出に関する請願